

History

日本ユーテンシル伝統の造形ファブリックストーリー

日本ユーテンシルの造形ファブリックは、80年代初頭よりファンシーギフトとしてスタートしました。タオルケーキをはじめジャムやお寿司、ハムなどから始まり、1993年には、アイスやソフトクリームを加えたスイーツのトータル展開も始まりました。

1995年パッケージも一新にスイーツのアソートギフトとして「ベーカリークラブ」を発表。自慢のロールケーキや様々なタオルケーキは、時代を越え、皆様方よりご好評の声をいただいております。

そして2005年、五感「視覚、嗅覚、触覚」に訴えるサプライズギフトとして「ガトーエトフ」(布地のお菓子)シリーズを新たに発表、香りや生地、織の良さなど日本の技術をふんだんに注入、より楽しみと驚きを提案するアッセンブルギフトの集大成となりました。また、和菓子や飲茶、おむすびなど順次発表、ブランケットやエコバックなどアイテムも拡充し、造形シリーズとしてこれからもあくなきチャレンジをして参ります。

何十年も培った様々な造形シリーズの傑作をぜひご賞見下さい。



90年代展開、ベーカリークラブイメージ写真
(愛知県小牧市の有名カフェ「Surla table」にて撮影、1994年)

1985

人気のケーキをはじめ、お寿司、ジャム、シャツやジャケットなどファンシーギフトとして発売開始。



1988

森林やお花をモチーフにした物やフキン素材などの物も加え、ファンシーギフトを拡充。



1990

人気のタオルケーキにアイスとソフトクリームなどを加えたスイーツのトータル展開を始める。また、ハンカチを使ったお花の展開も開始。



1995

人気のタオルケーキを中心に自慢のロールケーキやワインソーブも加えパッケージも一新、「ベーカリークラブ」としてスイーツのトータルギフト展開を始める。



2002

より機能面も充実させた素材を使い、ミントの香りと冷却効果のハンカチを使ったクールミントガムを新たに展開。



2005

五感「視覚、嗅覚、触覚」に訴えるサプライズギフトとして「ガトーエトフ」(布地のお菓子)シリーズを新たに発表、香りや織りにこだわったアッセンブルギフトの集大成として展開を始める。



2006

和菓子やおむすび、本格飲茶などトータル展開を追加。和・洋・中と食のバラエティーで世界観を広げる。



2007

世界的に有名なブライダルデザイナー桂由美とのコラボレーションで香りのするパスタオルを使ったウェディングケーキなど、ブライダル感いっぱいに桂由美の甘い世界を表現。



to be continued...